

男性料理教室 ①

宗像市食生活改善推進委員会 日の里支部

令和5年 5月19日(金) 日の里コミュニティセンター

～ 基本の和食を作ってみましょう ～

ごはん(1人分) 160g

魚の煮つけ (材料は2人分)

| | | |
|-------|----------|--------|
| 魚の切り身 | 2切れ(70g) | |
| 生姜 | 10g | |
| A | 水 | 1/2カップ |
| | 酒 | 大さじ1 |
| | 砂糖 | 小さじ2 |
| | しょう油 | 大さじ1 |
| | みりん | 大さじ1 |
| 新ごぼう | 100g | |

- ① ごぼうは皮を包丁の背でこそげとり5mm厚の斜め切りにし、水にさらしておく
生姜は薄切りにする
魚は皮に切り目をいれる
- ② 鍋にAと生姜を入れ中火にかけ、煮立ったら皮を上にして魚を重ならないように並べ入れごぼうを隙間に入れる
- ③ クッキングシートで落とし蓋をし、火を少し弱め(鍋肌からぐつぐつ泡が立つ状態を保つ)10～15分ぐらい煮る
- ④ 煮汁が鍋底に少し残るぐらいになったら火を止め、皿に盛りつける

*クッキングシートは鍋より少し小さめに切りまん中に穴をあけて落とし蓋を作る

ほうれん草の胡麻和え

| | |
|-------|--------|
| ほうれん草 | 150g |
| 炒りごま | 大さじ1 |
| しょう油 | 小さじ1 |
| 砂糖 | 小さじ1/2 |

- ① ほうれん草は根元に切りおとし、ため水でふり洗い泥をよく落とす
- ② 鍋に水を入れ強火にかけ沸騰させ、ほうれん草を根元側から入れ20～30秒たったら、全体をつけしんなりしたら、すぐに取り出し冷水を張ったボールで冷やし、手でしっかり絞る
2cmぐらいに切り、さらにしっかり絞る。
- ③ すり鉢に胡麻を入れすり、しょう油・砂糖を加えよく混ぜ合わせ、和え衣を作る
- ④ ③にほうれん草をいれ、和え衣が絡むように菜箸でかきまぜる
- ⑤ 器に盛りつける

味噌汁

| | |
|--------|------------------|
| すし揚げ | 1枚 |
| 春キャベツ | 50g |
| 新玉ねぎ | 30g |
| カットわかめ | 2g |
| 味噌 | 大さじ1 (18g) |
| だし汁 | カップ1+3/4 (350cc) |

- ① キャベツは芯を取り4cm長の短冊切りに
玉ねぎは3mm幅のくし形切りにする
すし揚げは湯通して1cm幅に切る
- ② だし汁を火にかけキャベツ・玉ねぎを入れ
柔らかくなったら、豆腐をいれる
- ③ 味噌を溶き入れて、再び煮立つ直前に火を止める
- ④ お椀に注ぎ入れる



* いりこだし汁の取り方

| | |
|--------------|-------|
| 水 | 500ml |
| いりこ | 10g |
| (頭と内臓をとったもの) | |

- ① いりこは頭をとり、開いて内臓を取り除く
- ② 鍋に水と煮干しを入れて30分ぐらいおく
- ③ 中火にかけ、沸騰したら火を弱め、アクを
すくいとり5分煮だして火を止める。

- * 水出しの場合は、水につけ一晩おき、いりこを取り出して使う
- * いりこを半量にして、昆布5gをいれても良い
- * だし汁の日持ちは冷蔵で2~3日

甘夏寒天 (材料は4人分)

| | |
|-----|-----------|
| 甘夏柑 | 1ヶ |
| 果汁 | あわせて200cc |
| 水 | |
| 粉寒天 | 1/2袋 (2g) |
| 砂糖 | 40g |

- ① 甘夏柑は半分に輪切りにし、中身を取り出し
(皮はケースに使うのでとっておく)
果汁を絞り、容量をはかる。
- ② 水(200cc-果汁の容量)に粉寒天と砂糖を
入れ火にかけ、かき混ぜながら1分沸騰させる
- ③ 火を止め果汁を加え、よくかき混ぜる。
- ④ 荒熱を取り、皮のケースに流し冷蔵庫に入れ
固める
- ⑤ 半分に切り皿に盛る。

| 1人分の栄養価 | エネルギー(kcal) | タンパク質(g) | 脂質(g) | 食塩相当量(g) |
|------------|-------------|----------|-------|----------|
| ごはん | 235 | 3.5 | 0.4 | — |
| 魚の煮つけ | 182 | 16.0 | 4.2 | 1.3 |
| ほうれん草の胡麻和え | 55 | 3.2 | 3.0 | 0.5 |
| 味噌汁 | 62 | 3.1 | 2.9 | 1.1 |
| 甘夏寒天 | 49 | 0.2 | — | — |